

子供世代から見たKUWV

齊藤 薫

(井上史三・和子 長女)

「元気なおじさん達だ」

2001年2月、急用で不参加となった両親(井上史三、和子)の代わりに、私と妹はKUWVの野沢温泉スキー合宿に参加させていただきました。中学以降ほとんどスキーをしていなかったせいもあり、ブランク&体力不足を痛感しながらゲレンデをヨロヨロ滑るその横で、急斜面のこぶをものともせず、華麗なシュプールを描く両親と同世代のおじさん達に私と妹は只々感心しておりました。

一日目みっちり滑った後も野沢温泉の外湯を巡り、宿に戻れば森川さんのお点前を楽しみ、夜更けまで歓談してから就寝。

二日目は加藤さんのビデオ撮影に保田さんのスキーレッスンと濃ゆ〜い、とっても楽しい合宿でありました。

あれから16年経っておりますが、素敵な合宿に飛び入りで参加させていただき、尚且つ若輩者の面倒をみていただきましたこと改めて御礼申し上げます。そう言えば、その数年前白山登山に参加した時も皆さんにお世話になりました。

月日は流れ2017年、今年のGWに帰省した際のこと。父は「見て見て！」と娘婿二人に、立山ガールのブログに「70代!のすてきなスキーヤーさん」と紹介された谷道さんと自分の写真や、小山さん撮影の立山スキーのビデオを見せて自慢しておりました。その皆さんの雄姿を見て、あのとき私が野沢温泉で見た「元気なおじさん達」は16年経った今、「元気なおじいさん達」となって今年も白銀のゲレンデを滑っているのだな〜と微笑ましく思いました。

KUWVの皆さまどうぞいつまでも若々しくお元気で!!

余談ですが、野沢の時お腹にいた長男が今年高校生となりました。

歌声は響く

井上 聖子

(現姓：坂田 井上史三・和子 次女)

第4回(2001年)の野沢スキー合宿に両親の代わりに姉と参加しました。小山さんの車に乗せてもらい志賀高原経由で野沢温泉へ。

久しぶりのスキーとあって1日中楽しんでその晩には激しい筋肉痛に襲われましたが、何より心に残っているのは、ただひたすら“楽しかった”という思い出です。

スキーの技術云々ではなく思い思いに楽しむ、夜には歌を唄い、仲間と語らう・・・非常に心地よい2日間でした。まさに青春!



その時唄った歌を今、子供たちが口ずさんでいます。山賊の歌、四高寮歌、四季の歌等々。そういえば私も幼いころは山賊の歌がお気に入りでした。

子供たちは今直滑降とボーゲンが少しできるようになりました。長男の少年野球で土日も練習で忙しい日々ですが、今年久しぶりにゆっくりスキーを楽しみたいと思っています。

Schi Heil! Schi Heil! Schi Heil!

